

ごあいさつ

平素の当金庫への変わらぬご愛顧とご支援に、心より厚くお礼申し上げます。

昨年日本経済は、急激な円安や国際的な資源価格の高騰に伴い、40年ぶりの高い物価上昇幅を記録しました。欧米各国では中央銀行が急激なインフレを抑制するため金融引き締めの動きを強め、日本銀行においても長期金利の変動許容幅を0.25%程度から0.5%程度に引き上げるなど、世界的に金融政策の動きが見られる状況となりました。

このようななか当金庫は、地域の課題は当金庫の課題であるとの認識のもと、事業者のみならず、資金繰り支援をはじめとして、創業支援、本業支援、経営改善支援、事業承継支援など、多彩な経営サポートメニューを取り揃え、そのご提供に取り組むとともに、個人のお客さまには、ライフサイクルに沿った各種商品・サービスのご提供に努めてまいりました。

また、2020年に制定した「ちょうしんきんSDGs宣言」をもとに、行政等と連携した地域の高齢者の見守り活動や小・中学生を対象とした金融教育の実施など、地域社会への貢献活動に取り組んでまいりました。

2023年は、新型コロナウイルス感染症が再拡大する懸念は残るものの、感染症法上の分類引き下げにより経済活動の正常化が見込まれ、内需主導による景気回復が期待されています。一方で、原材料価格高騰、人手不足などの懸案事項に加え、デジタル社会への移行や脱炭素化など、対処すべき課題は多岐にわたっており、地域金融機関の果たすべき役割の重要性は益々高まっています。

当金庫では、中期経営計画「Shinking 2030」(2021年度～2023年度)において、地域で最も身近な「ファーストアドバイザー」として、お客さま・地域の課題解決に貢献することにより、圧倒的な信頼を獲得することを「目指す姿」として掲げています。

この「目指す姿」の実現に向けて、引き続き、社会・経済環境の変化に応じた迅速なサービス・情報のご提供、人材育成などの態勢整備に取り組み、地域金融機関としての使命をより一層果たせるよう努めてまいります。

今後とも当金庫への変わらぬご愛顧とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年7月

理事長 森山 博志



目次

ごあいさつ	1	法令等遵守態勢	30～31
経営理念	2～3	総代会	32～33
銚子信用金庫と地域社会	4～5	組織図・役員一覧	34
SDGs・地域密着型金融の取組み状況	6～13	安心と信頼 総合力のしんきんバンク	35
業績のご報告	14～15	手数料のご案内	36
営業のご案内	16～23	ATMお取扱いのご案内	37
注意情報	24～25	店舗のご案内	38～39
お客さま保護管理態勢	26～27	あゆみ	40
内部管理態勢・リスク管理態勢	28～29	開示項目索引	41

本誌は信用金庫法第89条で準用する銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料です。